

報道関係各位

【プレスリリース】

2025年12月8日

株式会社 Liberaware

### Gold Partner 販売店契約／南関東エリア

下水道インフラを支える管路管理機器の総合プロバイダー、「カンツール」が  
Gold Partner 契約を締結

～全国のグループネットワークにより下水道業界への「IBIS2」普及を加速～

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役：閔 弘圭、以下「当社」）は、株式会社カンツール（本社：東京都中央区、代表取締役：小川 尚、以下「カンツール」）と販売店契約を締結し、同社が当社製品の「Gold Partner（GP）」として活動を開始したことをお知らせします。



#### ■GP 販売店契約締結の背景と目的

カンツールは、全国の自治体・下水道事業者・施工会社に対し、豊富なラインナップの清掃・点検/調査・補修機器を提供してきました。そのネットワークは下水道業界の中でも特に広く、製品の導入から運用まで、一貫したサポート体制を築いています。一方、当社が提供する「IBIS2」は、GPSが届かない閉鎖空間でも安全かつ精密に飛行できるドローンとして、プラント・製造業を中心に活用が拡大されてきました。下水道分野においても、老朽化インフラ内部の調査、省力化、作業員安全の確保といった課題解決に貢献できるとして、埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故後、活用が急速に進んでまいりました。

カンツールは下水道業界における安全性、省力化、機械化のさらなる推進を目指しており、この度「IBIS2」の取り扱いを開始することで、全国の拠点と広範な顧客基盤を通じて下水道分野のユーザーに対する製品紹介・デモ・導入支援がより迅速に行われ、業界全体での利用拡大が見込まれます。

## ■株式会社カンツール 代表取締役 小川 尚コメント

「多様化する下水道の点検・調査業務に対応するため、IBISによる効率的で、より安全な作業に貢献できると期待しています。全国の下水道を見守る方々に安心をお届けする一助となるよう、普及に努めて参ります。」

## ■販売店制度の概要

本制度は、「IBIS2」を活用し新たな事業を展開したい企業に向けたもので、当社がこれまで培ってきた営業・マーケティング・点検技術のノウハウを提供しハンズオンでの支援を行うことで、販売店として「IBIS2」セットを販売いただくものです。また、当社からは販売店へ「IBIS2」を用いた点検スキルの獲得も支援し、点検サービスを提供できる体制も確立していきます。販売店のカテゴリは「Gold Partner（1次販売店）(\*1)」「Silver Partner（2次販売店）(\*2)」に分別されます。



販売店制度への加盟後、各販売店は、販売・マーケティング・1次対応業務を担い、当社は講習会の実施や修理対応などの技術支援を行います。

### <エリア別「Gold Partner」加盟社数>

エリア	都道府県	上限販売店数
北海道	北海道	2 社
東北	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	2 社
北関東	茨城県 栃木県 群馬県	1 社
南関東	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 山梨県	5 社
北陸	新潟県 富山県 石川県 福井県	1 社
中京	愛知県 岐阜県 静岡県 三重県 長野県	4 社
近畿	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山县	4 社
中国	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	2 社
四国	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	1 社
九州	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	3 社

沖縄	沖縄県	1社
----	-----	----

(\*1) 「Gold Partner（1次販売店）」の加盟条件等、詳細をご希望の方は当社HPにてお問い合わせください

(\*2) 上限を超えた場合は、既存の「Gold Partner」と連携し、「Silver Partner」として参画いただく形を検討します。

### ■ 当社による販売店支援

当社では、パートナー企業の立ち上げを以下の3軸でサポートします。これらの支援により、「IBIS2」を活用した新規事業の立ち上げから事業化までをハンズオンで伴走支援します。

#### <営業・マーケティング支援>

展示会やデジタル広告運用のノウハウ提供、営業同行、共同セミナー企画など

#### <事業計画策定支援>

ターゲット設定から営業プロセス設計まで、当社が培った実践ノウハウをもとに、売上につながる販売戦略づくりを支援

#### <技術研修・操縦教育支援>

実地研修を通じて、「IBIS2」の安全運用および点検サービス実施体制を確立

### ▼株式会社 Liberaware について

株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っております。弊社は、ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。

会社名：株式会社 Liberaware（リベラウェア）

代表者：閔弘圭（ミン・ホンキュ）

所在地：千葉県千葉市中央区中央3-3-1

設立：2016年8月22日

事業内容：

- ドローン事業：ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
  - デジタルツイン事業：ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
  - ソリューション開発事業：ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業
- U R L : <https://liberaware.co.jp/>  
Xアカウント : <https://x.com/liberaware>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 Liberaware 広報：前

TEL : 090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com